

八千代リハビリテーション病院で
一緒にお仕事をしてみませんか?

看護師入職お祝い金制度 はじめました!!

看護師の方は、採用させていただいた場合

(税込)
入職祝金30万円を支給いたします。

但し、紹介業者からの紹介はこの制度は除外とさせていただきます。

<http://yachiyo-reha.com>



「回復期リハビリテーション」について 詳しいホームページが出来ました!

「リハビリテーション」を耳にしたことはあっても、「回復期リハビリテーション」という言葉は、聞きなれない方も多いのでは?そんな数多い疑問を解決するための、ホームページができました!スマホ版でも見やすく、わかりやすいのでぜひご参照ください。

[回復期リハビリテーション.net](http://kaifukuki.net)

<http://kaifukuki.net/>



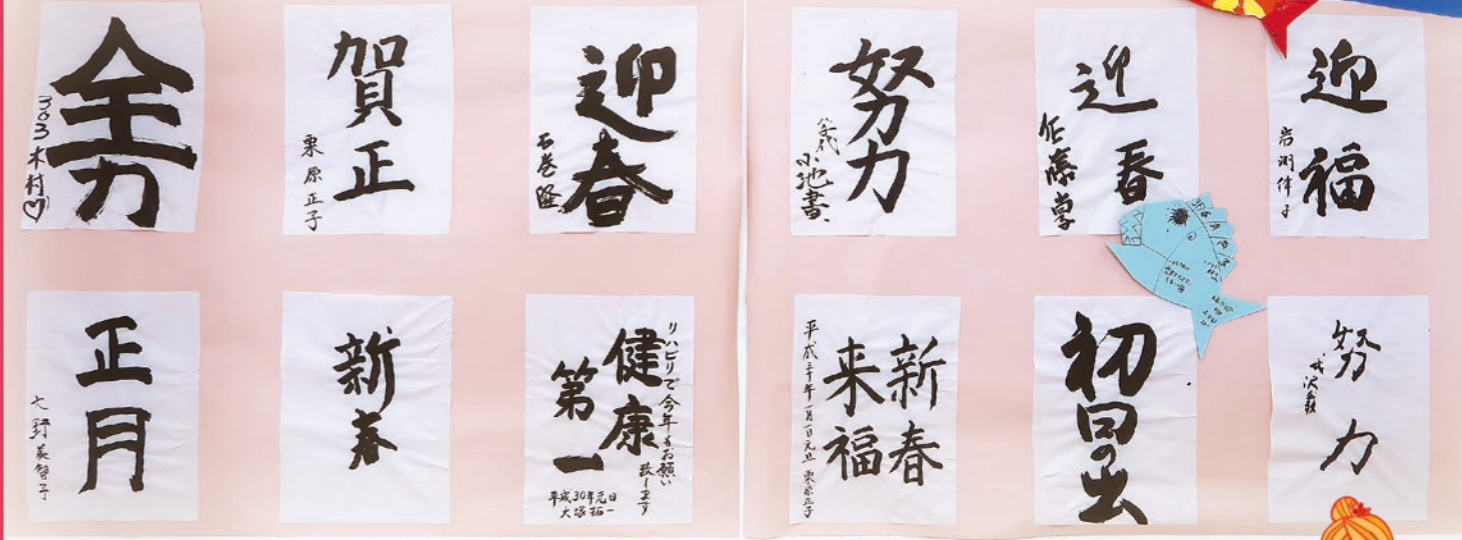
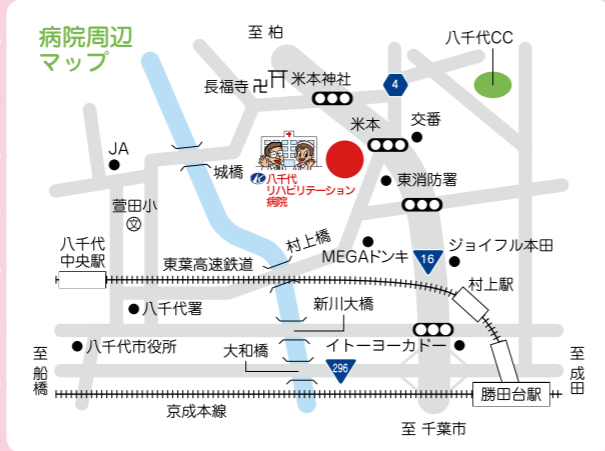
八千代リハビリテーション病院 広報誌



平成30年 新春発行

企画発行 八千代リハビリテーション病院
広報委員会

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
TEL 047-488-1555 / FAX 047-488-1552



CONTENTS

- 2・3P ❖ 新年のごあいさつ
- 4P ❖ 起工式
- 5P ❖ 転籍者紹介
- 6P ❖ BLS研修
- ❖ 院内研究発表会
- ❖ クリスマス会
- 7P ❖ 千葉三病院合同忘年会
- ❖ 院内旅行
- 8P ❖ 八千代リハビリテーション病院
看護師募集
- ❖ 回復期.NET開設

一般社団法人 巨樹の会
八千代リハビリテーション病院

〒276-0015 千葉県八千代市米本1808番地
<http://yachiyo-reha.com>

新年のごあいさつ



院長
興津 貴則

新年明けましておめでとうございます。
創設10周年を過ぎた八千代リハビリテーション病院も昨年4月に83床から120床になり、12月には事務室と医局のあった1階部分に10床の新病棟ができ、現在130床で運営をしています。さらに、現在の建物につなげて新棟を増築しており、今年の半ばには180床で稼働する予定です。それに伴い職員数も増え、ますますにぎやかな病院になりそうです。
そして4月には医療と介護の診療報酬同時改定があり、急性期から在宅へとつなぐ回復期リハビリの役割が今まで以上に重要になってくると思われます。関東に展開する巨樹の会の実績を見てもいかに回復期リハビリが必要か、また回復期リハビリのない地域がいかに苦勞しているかなどこれからの解決すべき課題があるようです。
ところで、気候の穏やかな八千代に来て初めての冬を過ごしていますが、澄んだ空気と青い空、白い雲、小鳥のさえずりに心が癒されています。これまで忘れていたスローな時間をじんわりと味わっています。準高齢者になるころに転籍するなんてと思っていましたが、巨樹の会には先輩がたくさんおられますので、まだまだひよっこです。ぼちぼち成長しましょう。
今年は増員増床でさらにたくさんの人に出会い、たくさんの方の歴史を学び、NBMを全うできるように心身ともに健全でありたいと願っています。
これからもよろしくお願いいたします。

名誉院長
大森 啓造

明けましておめでとうございます。
八千代リハビリテーション病院は無事12回目の新年を迎えることができました。昨年は増床が認められ、現在130床で運営しておりますが、新棟完成の暁には180床の素晴らしいリハビリ病院に生まれ変わることを期待しております。今年2018年は平昌オリンピックが2月に開催され、フィギュアスケートやスキージャンプなど日本選手のメダル獲得が期待されます。さらに2020年には2度目の東京オリンピックが予定されており、今から楽しみしております。

副院長
阿部 雅光

新年明けましておめでとうございます。
昨年は念願の増床が認められ改築が始まったことが私にとっても大きな変化でした。事務部が看護師寮に移転することになり、看護師寮1階に住んでいた私は外部のマンションに引っ越しました。看護師寮は病院の敷地内でも私の部屋は広く、快適でしたのでこれ以上のところはないだろうと思っていました。しかし移動してみると駅やスーパーにも近くて便利、しかも高いマンションからの眺めはなかなかよく、いい所に来たなと思っています。
増床に伴う病床の移動や狭小化など生活環境の悪化については、それを補うべくアメニティーの無料化や食事サービスの向上などいろいろ考えられていますが、私たち一人一人の気配りで何とか乗り越えていければと思っています。

副院長
秋山 伸一

昨年6月に当院に転勤してきましたが、いつの間にか7か月が過ぎ、新しい年を迎えました。スタッフの皆さんとの連携もどうにか取れるようになり、今年はより堅固なチームワークのもと、昨年よりきめの細かい医療ができるのではないかと思います。
「がん」「心疾患」「脳血管疾患」は、日本人の死因の1,2,4位を占めています。これらの病気は、長い間成人病と言われてきましたが、現在では生活習慣病と呼ばれています。食事、たばこなどの嗜好品、運動、睡眠、仕事、などの習慣を変えることにより、これらの病気に一生かからずに済むかもしれません。
いくつになっても、人間は習慣によって生き方を変えることができる、という先人の言葉を胸に努力中です。

看護部長
田川 由美子

謹んで初春のお慶びを申し上げます。
1年を振り返りますと、4月には83床から120床へさらに12月には130床へと増床することができました。支えて頂きました多くの皆様、当院のスタッフにあらためて感謝申し上げます。そして、今年はいよいよ180床になります。入院患者様、スタッフにとってより良い環境で「魅力的な病院」となるように皆で力を合わせて頑張りたいと考えております。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

副看護部長 兼
2階病棟 看護師長
小高 美津子

新年あけましておめでとうございます。今年も患者様が安心して入院生活が送れるよう環境を整え、患者様に安全で心ある温かな看護が提供できるよう取り組む所存です。又、今年の目標である増床に伴い、スタッフ一同、一致団結して行く所存です。本年もよろしくお願いいたします。

3階病棟 看護師長
杉山 晃一

あけましておめでとうございます。新年の決意表明として。
3階病棟では患者さんや家族とのコミュニケーションを大切に、気持ちに寄り添い、安全で安心な看護が提供できるように努めていきます。
特に入院直後の患者さんが入院生活に馴染めるように配慮し、リハビリを積極的に取り組める環境を整えます。本年も宜しくお願い致します。

リハビリ科 課長
伊藤 進一

新年明けましておめでとうございます。
昨年に引き続き、多くの患者様が、住み慣れた場所で、その人らしく生活が送れるよう、スタッフ一同、精一杯努力して参りたいと思います。
本年もどうぞ宜しくお願い致します。

薬剤科 係長
中川 宣城

明けましておめでとうございます。皆様のおかげで今年も無事に新しい年を迎えることができました。今年は薬剤科一同、基本に立ち回りより良い医薬品管理に努めてまいりたいと思います。

栄養科
伊藤 美里

新年あけましておめでとうございます。
食事は治療のひとつであり、楽しみのひとつでもあります。栄養科スタッフ全員が同じ意識のもと、「心」を込めた食事作りを大切にし、安心安全な食事提供に努めてまいります。
また、他職種と連携し、患者様の回復をサポートしていきたいと思っています。

事務長
橋谷 充助

新年おめでとうございます。
昨年は長年の要望事項でありました病床を獲得することができました。これもひとえに職員の皆様のご努力による地域への貢献並びに実績が認められてのことだと思います。配分されました病床の運用に関しましては、一部病床を既存病棟の改修による対応となったため、ご不便をおかけしている点もございましたが、皆様のご協力のもと運営ができたことを改めて感謝申し上げます。
昨年末には建築業者が確定し、本年は新棟建築及び増築工事が本格的に着工されます。このため当院をご利用される皆様方や職員の方々へはご迷惑をおかけするがございますが、何卒ご理解とご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます。
新棟の完成が八千代リハビリテーション病院の新たな発展に繋がるよう取り組んで参りますので引き続きのご支援よろしくお願いいたします。

Basic Life Support 研修会

2017.10.23



医療安全委員会主催で昨年度同様、BLS研修会を開催しました。『BLSプロバイダーコース』に今年度も受講し、修了した看護師、リハビリ職員を増員し、実践的な研修会としています。患者様の急変に直面した際に、誰でも落ち着いて対応ができるように学習しています。

第9回 院内研究発表会

開催日:平成29年12月13日(水)

プログラム

- 1.「当院における大腿骨近位部骨折患者の認知機能低下が及ぼすFIM利得への影響
～トイレ移乗、トイレ動作、移動に着目して～」
リハビリテーション部 木村 友哉
- 2.「当院における脳卒中後大腿骨近位部骨折にて入院した患者の特徴とその要因」
リハビリテーション部 足立 剛朗
- 3.「単独行動の転倒分析と今後の課題」
3階病棟 看護部 梅村 夏実・庄司 三枝子
- 4.「当院での経口摂取プロトコル導入」
リハビリテーション部 高木 健司・金田 菜摘／栄養科 吉羽 亜紀子・伊藤 美里
2階病棟 看護部 大川 一葉／3階病棟 看護部 丹野 将



平成29年12月22日 クリスマス会

平成29年12月22日、2・3階病棟においてクリスマス会が開催されました。病棟スタッフによるハンドベルの演奏を聴きながらクリスマスケーキをいただき、クリスマス気分を楽しみました。3階病棟では、大森名誉院長のチェロの演奏も加わり、優雅な時間を過ごすことが出来ました。



千葉三病院 平成29年12月9日 合同忘年会



平成29年12月9日にアパホテルで千葉三病院合同忘年会が行われました。八千代リハ病院の余興でマツケンサンバを踊りました。この日の為に興津院長をはじめ、職員一丸となってダンスの練習や応援グッズ作りに取り組み、当日はヤチリハサンバで最高の盛り上がりで終えることができ

ました。改めて八千代リハ病院のチームワークの良さを実感することができました。また、今年も余興順位1位で、2連覇することができ、うれしく思います。

医局、看護部、事務部の職員と交流する機会をいただきありがとうございました。

理学療法士 樋口 雅朗

院内旅行



サイパン 12月7日～9日



サイパンでは海底まで見えるほど透き通った海で泳ぎ、バギーに乗ってスリル満点のドライブ。おやつにココナッツを食べて、夕飯はダンスショーを見ながらBBQ。英語に苦戦しながらも初めての海外旅行を満喫しました。

作業療法士 鈴木 望

京都 12月3日～5日

当グループの院内旅行で秋の紅葉色づく「古都・京都」へ行ってきました。観光地で有名な嵐山のトロッコ列車に乗り、伏見稲荷大社、清水寺、龍安寺、金閣寺や銀閣寺を拝観し、その他に陶芸体験や抹茶スイーツ、湯豆腐、鴨鍋などのグルメも堪能しました。日本が誇る京都の紅葉に心洗われ、充実した時間を過ごしてリフレッシュすることができました。

理学療法士 若林 健太郎

横浜 11月26日 横浜港ランチクルーズと八景島シーパラダイス



札幌 11月28日～30日

